

# みょうが坂児童遊園だより

第2号

令和4年  
2月発行

新宿区では、来年度に「みょうが坂児童遊園」(四谷四丁目23)の再整備工事を実施する予定であり、現在、再整備計画の作成を進めています。

今回は、これまでに行った調査結果やアンケート・ヒアリングでのご意見・ご要望を踏まえて、再整備の方針及び再整備計画図(案)を作成しましたので、ご覧ください。

## <当児童遊園の現状・課題>

### 北入口

- ・段差や柵があり入りづらい。
- ・道路沿いの高木は植栽間隔がせまい。
- ・ゴミ集積の際、北側の歩道が通行しにくい時がある。

### 広場

- ・薄暗い印象である。
- ・見通しが悪い。
- ・遊具は、保育園児等が盛んに利用している。(特に砂場)

### トイレ

- ・トイレのみの利用者が多い。
- ・車椅子の方などは利用できない。

### 南入口

- ・階段で、幅員が狭く入りづらい。

### 植栽

- ・高木が多く、競合により樹形が不整形。また、越境枝等により強めの剪定が必要となっている。
- ・低木類が適切に植わっていないため殺風景な印象である。

## <再整備の方針>

### 北入口 ⇒ バリアフリーに配慮した開放的な入口に改修!

- ・段差や柵をなくした入口にします。
- ・既存高木の本数を減らし、生育環境の改善や明るく開放的な入口の実現を図ります。
- ・北側歩道と一体的な形となる園路や広場を整備します。

### 広場 ⇒ 園内の見通し改善や、遊具等を拡充!

- ・施設や植込地の配置等を見直して、見通しの改善や死角エリアの解消を図ります。
- ・幼児向けの遊具を拡充します。また、健康器具も新たに設置します。

### トイレ ⇒ バリアフリーや災害時の利用に対応したトイレに改築!

### 南入口 ⇒ 入口の幅を広げるとともに、階段をスロープに改修!

### 植栽 ⇒ 明るく見通しがよい、色彩や季節感が感じられる空間に改修!

- ・園内中央の高木(ケヤキ)をシンボルツリーに位置付けます。
  - ・健全な生育が困難な高木や整備上残置が困難な高木は、整理した上で、見通しのよい植栽を行います。
  - ・外周部には、花が咲いたり、紅葉が美しい中低木や草花を主体に植栽します。
- (より詳しい植栽の方針については、3ページ目をご覧ください。)

みょうが坂児童遊園の再整備について、ご意見・ご要望等をお待ちしています。

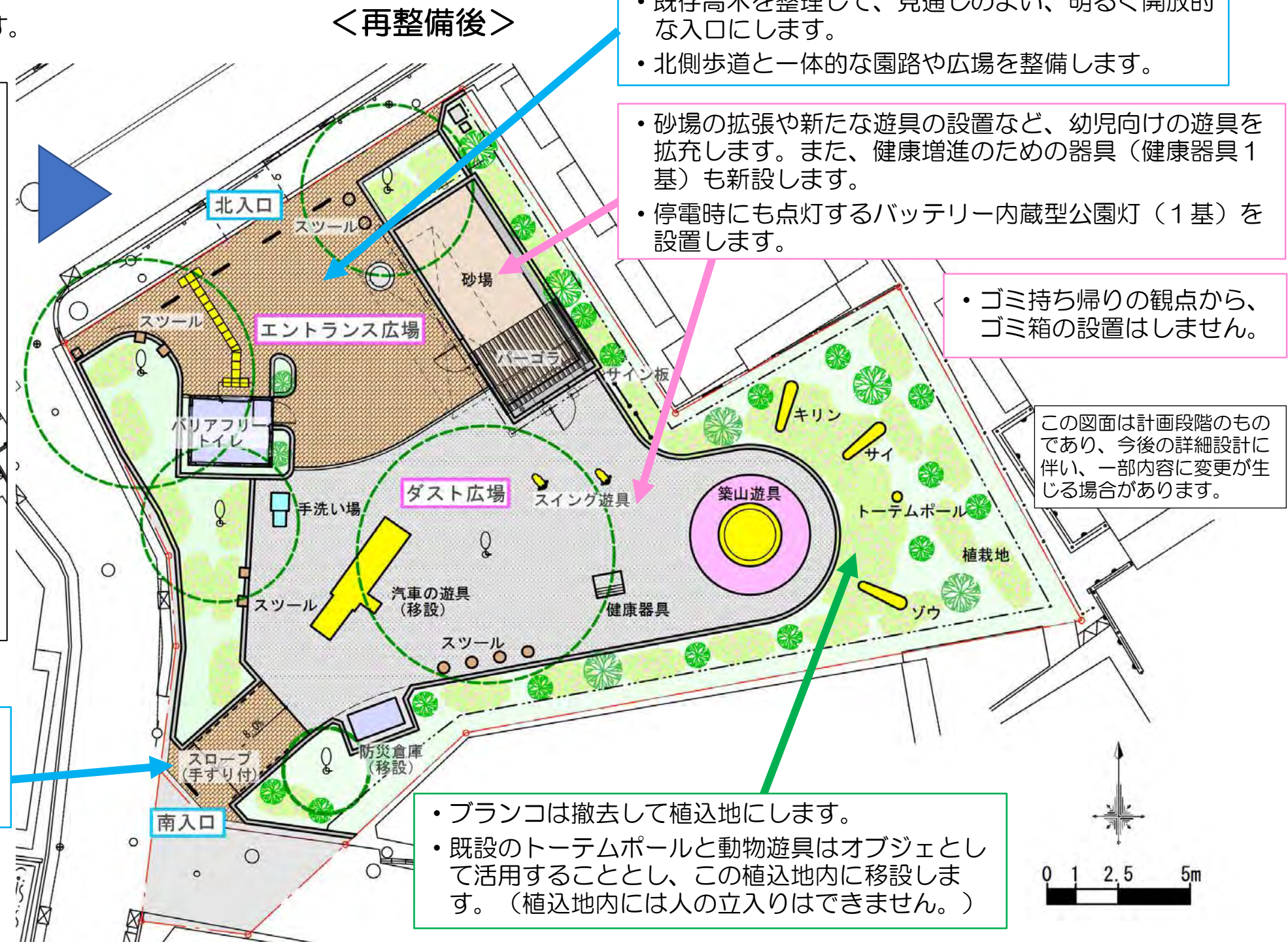
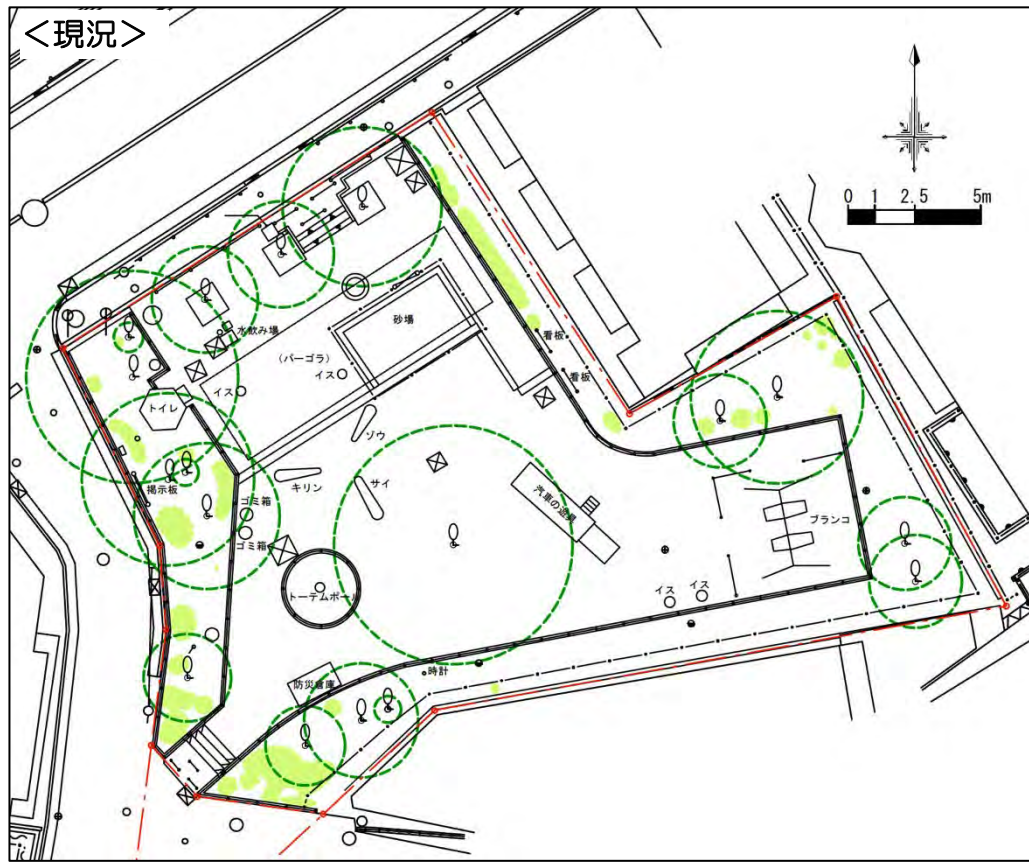
新宿区みどり公園課公園計画係

〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号 TEL: 03-5273-3915 (直通) FAX: 03-3209-5595

メールアドレス midorikoen@city.shinjuku.lg.jp 新宿区ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

# ■みょうが坂児童遊園の再整備計画図（案）

再整備の方針に基づく再整備計画図（案）をお示しします。



- 既存高木を整理して、見通しのよい、明るく開放的な入口にします。
- 北側歩道と一体的な園路や広場を整備します。

- 砂場の拡張や新たな遊具の設置など、幼児向けの遊具を拡充します。また、健康増進のための器具（健康器具1基）も新設します。
- 停電時にも点灯するバッテリー内蔵型公園灯（1基）を設置します。

- ゴミ持ち帰りの観点から、ゴミ箱の設置はしません。

この図面は計画段階のものであり、今後の詳細設計に伴い、一部内容に変更が生じる場合があります。

- 入口の幅を広くし、階段をスロープにします。
- 施設の配置を工夫して、入口からの園内見通しを改善します。

- ブランコは撤去して植込地にします。
- 既設のトーテムポールと動物遊具はオブジェとして活用することとし、この植込地内に移設します。（植込地内には人の立入りはできません。）

※スツール（1人座り用の休憩施設）

## <設置を想定している遊具>

●新規遊具 ※写真は整備イメージであり、色や形状は変わる可能性があります。

◎築山遊具

整備イメージ

- 触覚、視覚、登り降りなどを楽しむ。
- 対象年齢：3～6歳

◎スイング遊具

整備イメージ

- ゆれる動きを楽しむ。
- 対象年齢：3～6歳

●拡張整備

◎砂場（現況の2倍程度の大きさで再整備）

現在の砂場

- 触覚、形を作って楽しむ。
- 対象年齢：1～6歳

●既存遊具

◎汽車遊具（移設）

- 滑る、くぐる、ごっこ遊びを楽しむ。
- 対象年齢：3～6歳

## <設置を想定している健康器具の例示>

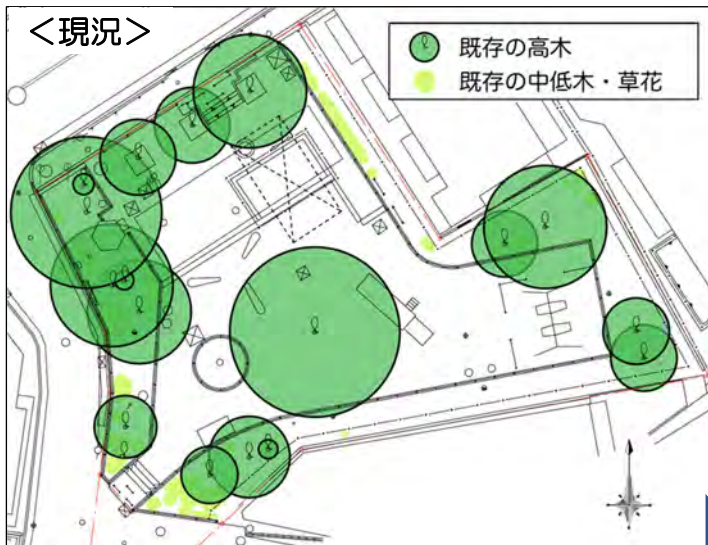
◎ぶらさがり健康器

整備イメージ

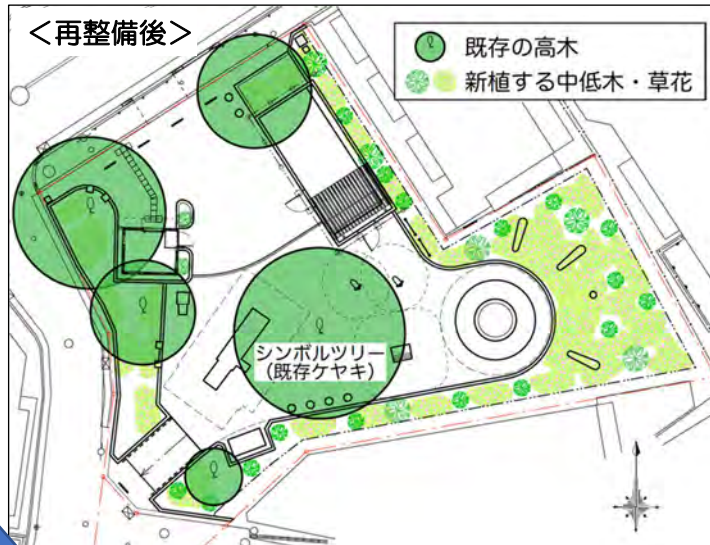
## ■ 植栽の方針について

植栽の方針をお示しします。

この図面は計画段階のものであり、今後の詳細設計に伴い、一部内容に変更が生じる場合があります。



- 高木同士が近く、枝葉が競合して樹形が不整形となっています。
- 境界付近の高木は、越境枝等により強剪定が必要となり、健全な生育環境になっていません。
- 外周部に高木が多いため、園内の見通しが良くありません。
- 植込地がほぼ裸地化しており、殺風景な印象を与えています。



- 公園中央にあるケヤキは、当園のシンボルツリーとし、周囲からも目に入るようにします。
- 北入口の既存高木は本数を減らし、開放的な入口を実現します。
- 公園東側奥の植込地は規模を広げ、健全な生育が困難な既存高木を整理した上で、中低木等による植栽で彩ります。
- 公園西側の既存高木のうち、細街路の拡幅やトイレの改築で残置が困難となるものは整理し、低木主体の植栽を行います。
- 公園外周部は、中低木や草花を主体に植栽し、色彩や季節感が感じられる空間とします。

## <植栽を想定している樹種（中低木等）の例示>

◎常緑ヤマボウシ



花期:6~8月、実期:10~11月

◎シンチョウゲ



花期:3~4月

◎シャクナゲ



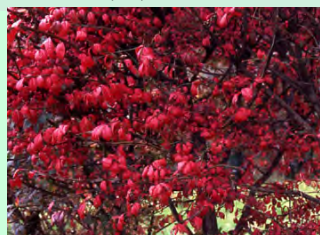
花期:4~5月

◎シモツケ



花期:5~6月

◎ニシキギ



紅葉、実期:10~11月

◎ハツユキカズラ



花期:5~6月

◎ツワブキ



花期:10~12月

◎センリョウ



実期:11~1月